

田中彩子 ソプラノ・リサイタル2023

《コロラトゥーラとは何ですか?》とよく聞かれます。

一般的には歌う上でのテクニックの名前で、この技術を得意とする人を「コロラトゥーラ」とひとまとめに呼んだりします。声を速く動かす事を得意とし、必ずしも高音が必要とは限らないのですが、とにかく音が上がったり下がったり奇妙な動きをするので、声の柔軟性がとても大切になります。

私はいつもそういった楽譜を見るたび、音符達が楽しく遊んでいるような、嬉しい気分になります。そんな「遊び」を得意とした曲が今回のプログラムにはたくさん入っています。バッハやヘンデル、モーツァルト、そしてそのコロラトゥーラの柔軟性を活かしたジャズやコロラトゥーラのための新曲など、楽譜の中の5本の線という彼らの遊び場で、飛んだり跳ねたり、ハイスピードで動いたかと思えばゆっくり浮遊してみたりと、音符達が自由に駆け巡っています。それがとてもとても楽しそうで、まるでみんなが大草原の中を走り回っているのを見ているように思えて、自分も混ぜて欲しくてわくわくしてきます。

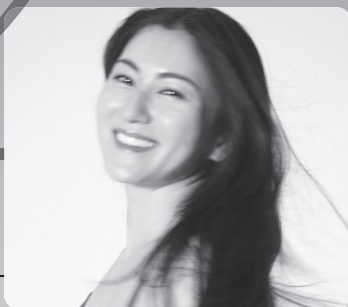
そんな気持ちをそのまま詰め込んだ今回のツアー「Play Coloratura」。
ニューリリースの4枚目のアルバムと同じ名前のコンサートです。

クラシックからジャズまで、音楽という大草原の中で、
皆さんも一緒に聞きながら遊んで頂ければ嬉しいです。

————— 2023年4月 田中彩子

Play Coloratura

田中彩子 (ソプラノ)
Ayako Tanaka, Soprano



18歳で単身ウィーンに留学。22歳でスイスベルン州立歌劇場にて同劇場日本人初、且つ最年少でのソリスト・デビューを飾る。国際ベルヴェデーレ・オペラ・オペレッタ・コンクールにてオーストリア代表として本選出場を果たし、その後ウィーンをはじめロンドン、パリ、ブエノスアイレス等世界で活躍の場を広げている。作曲家エステバン・ベンセクリが彼女の声にインスピレーションを受け作曲した「コロラトゥーラ・ソプラノとオーケストラのための5つのサークルソング」でアルゼンチン最優秀初演賞を受賞。同アルバムは英国BBCクラシック専門音楽誌にて5つ星に評された。日本でも2014年エイベックス・クラシックスよりCDを発売し、デビュー以来、全国でリサイタルツアーなどの演奏活動を重ねており、国内外で活躍している。TBS「情熱大陸」やNHK BS「ザ・ヒューマン」などのメディア出演も多数。Newsweek誌「世界が尊敬する日本人100」に選出。京都府舞鶴市出身、ウィーン在住。2021年舞鶴市文化親善大使に就任。2022年京丹後市国際交流アドバイザー、宮津市文化芸術ブランドアンバサダー就任。

川田健太郎 (ピアノ)
Kentarō Kawada, Piano



東京藝術大学附属高校卒業後、ロームミュージックファンデーション海外派遣奨学生としてモスクワ音楽院本科を卒業。第14回かながわ音楽コンクール第1位、第4回東京音楽コンクール第3位、第15回ラフマニノフ国際ピアノコンクールファイナリスト等受賞。これまでにソリストとして、東京フィルハーモニー交響楽団、東京ニューシティ管弦楽団、神奈川フィルハーモニー管弦楽団、仙台フィルハーモニー管弦楽団、名古屋フィルハーモニー交響楽団、大阪フィルハーモニー交響楽団、大阪交響楽団、九州交響楽団など、日本の主要なオーケストラと数多く共演。活動の場は幅広く、映画「のだめカンタービレ最終楽章」、日本テレビ系列金曜ロードSHOW!「ルパン3世 グッバイ・パートナー」をはじめ、様々な音楽シーンで活躍。2023年2月にはフィギュアスケートの羽生結弦東京ドーム単独公演アイスショー「GIFT」にてソロピアニストを務め、その模様はディズニー公式動画配信サービス「Disney+」で全世界に配信された。令和3年度愛知県芸術文化選奨文化新人賞受賞。名古屋芸術大学准教授。